

**TTC標準**  
Standard

JF-IETF-RFC2617

HTTP 認証方式：  
ベーシックアクセス認証と  
ダイジェストアクセス認証

( HTTP Authentication: Basic and  
Digest Access Authentication )

第 1.0 版

2009 年 5 月 27 日制定

社団法人

情報通信技術委員会

THE TELECOMMUNICATION TECHNOLOGY COMMITTEE



本書は、（社）情報通信技術委員会が著作権を保有しています。  
内容の一部又は全部を（社）情報通信技術委員会の許諾を得ることなく複製、転載、改変、転用及びネットワーク上での送信、配布を行うことを禁止します。

## 目次

<参考> .....	4
1. 標準の概要 .....	5
2. 本標準で規定する内容 .....	5

## <参考>

### 1. 国際勧告等との関係

本標準は、IETFにおいて制定されたRFC2617に準拠している。

### 2. 上記国際勧告等に対する追加項目等

#### 2.1. オプション選択項目

特になし

#### 2.2. ナショナルマター項目

特になし

#### 2.3. 原標準に対する変更項目

特になし

### 3. 改版の履歴

版数	制定日	改版内容
第 1.0 版	2009 年 5 月 27 日	制定

### 4. 工業所有権

TTCの「工業所有権等の実施の権利に係る確認書」の提出状況は、TTCホームページで公開されている。

### 5. その他

#### (1) 参照する主な勧告、標準

IETF RFC: RFC1945, RFC2616, RFC1321, RFC2045, RFC2246, RFC2069, RFC2396  
RFC2195, RFC2829

#### (2) 本出版は、具体的な規定内容を含んでいない。規定はすべて準拠元であるIETF RFCによっている。

具体的な規定内容はRFCを参照する必要がある。

### 6. 標準作成部門

信号制御専門委員会

## 1. 標準の概要

"HTTP/1.0"は、ベーシックアクセス認証スキームのための規定を有している。このスキームは、ユーザ名とパスワードが平文でネットワーク上を通過するので、(SSL の様な外部のセキュアシステムと組み合わせて使用しない限り)ユーザ認証についてセキュアな方式であると考えられていない。

本標準もまた、元々のベーシック認証スキームとダイジェストアクセス認証"と称する、暗号的ハッシュ関数に基づくスキームである HTTP の認証フレームワークの規定を提供する。したがって、RFC 2069 の代わりを果たすことを目的としている。本標準から、RFC 2069 が規定するいくつかのオプション的な要素が、その公開以後に認知された課題のために削除された。但し、他の新しい要素が互換性のために追加され、それらの新しい要素はオプションとされたが、強く推奨されるものである。ベーシック認証のように、ダイジェスト認証は通信を行う両者が共有秘密鍵（パスワード）を知っていることを検証する。ベーシック認証と異なるのは、ベーシック認証での最大の脆弱性である平文でパスワードの送信無しに検証が実行可能であることである。他の大半の認証プロトコルと同じように、危険の最大の原因となるのは、大抵、基幹プロトコルのそれ自身ではなく、その使用を取り巻くポリシーと手順で散見されるものである。

## 2. 本標準で規定する内容

本標準で規定する内容は下記の IETF RFC による。

IETF RFC2617: 「HTTP Authentication: Basic and Digest Access Authentication」